

「9月号特集「未来への投資」へのコメント」

■事業内容と、途上国の成長にインフラ整備が不可欠であることがよくわかる。デリケートな口先で日本語「ノキ（納期）」の使用に象徴される途上国への技術移転とともに、日本企業も円借款事業を通して成長できる。「日本って国は捨てたもんじゃない。」に同感です。先人に感謝です。

（岡山県・67歳・男性・無職）

「9月号へのコメント」

■日本人が日本を素直に誇りに思えるようになったらいいのに、いつも思っています。何かと政府関連の事業は批判ばかりが多いけれど、良い所は認め、胸を張ってその活動をもっと私たちに知らせて欲しいです。声高らかに吹聴しなくても、きつと日本の地道で丁寧な活動が国内外で正当に評価される日は来ると思います。そのためにも、日本国内全体の平和や、国際社会に対する意識を敏感にさせてくれる JICA's World がもっと多くの人に読まれることを期待します。

（東京都・29歳・女性）

「10月号特集「トップンで学ぶ」へのコメント」

■日本がここまで成長したのは、USAをはじめ国際社会からの援助はもちろんだが、我々日本人の物事に対するまじめさが大きな要因だと思う。途上国の人たちにこの日本人の真面目さを、シニア海外ボランティアでいつか伝えたい。

（群馬県・44歳・男性・教員・田崎潤）

「10月号へのコメント」

■ほんの数文字の掲載に心が留まる事があります。特別レポートの北澤さんの「ボールがないからボールを贈るといふ単純な話で済ませたくない」「どうしてサッカーボールがないんだらう、そこで踏み込んで考えてもらいたい」。国際援助に対してこの事はとても大切な意味を持つと思います。真の原因に目を向けることこそ、真の援助になるのではないかと思います。

（愛知県・61歳・女性・主婦）

本誌へのご意見・ご感想や JICAへのご質問を お寄せください。

プレゼント
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2010年1月15日

Email: jica@idj.co.jp
FAX: 03-3582-5745 (『JICA's World』編集部宛)

- ① ブックカバー・クマの人形
- ② 書籍『世界を変えるデザイン
—ものづくりには夢がある』(p30参照)
- ③ 書籍『世界へ翔ぶ 国連機関をめざすあなたへ』(p30参照)



①



②



③

【お詫びと訂正】

本誌2009年11月号29ページ「JICA UPDATE 01」に「協力隊短期隊員としてパレスチナで活動した松田弥栄さん」とありますが、「ヨルダンのパレスチナ難民キャンプで活動した松田弥栄さん」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

本誌をご希望の場合は
送料ご負担(200円)にて
お送りいたします。



申込方法

氏名・住所・電話番号・ご希望の号数もしくは送付期間を明記の上、下記にお申し込みください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 業務部(発送代行)
住 所 〒107-0052 東京都港区赤坂2-13-19 多聞堂ビル
T E L 03-3584-2191
F A X 03-3582-5745
E m a i l order@idj.co.jp
支払方法 「ゆうメール」の着払いとなりますので、
本誌と引き替えに200円をお支払いください。

次号予告 (2010年1月1日発行予定)

NGO × JICA その力をひとつに

NGOとJICAが連携して取り組む国際協力を紹介します。

JICA's World

DECEMBER 2009 No.15

編集・発行／独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency : JICA

〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル1～6階
TEL : 03-5226-9781 FAX : 03-5226-6396 URL : <http://www.jica.go.jp/>

本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。